



平成 25 年 12 月 11 日

各 位

東京都品川区東品川四丁目 12 番 8 号  
株 式 会 社 S J I  
代 表 取 締 役 社 長 李 堅  
(JASDAQ: 2315)

問合せ先：  
取 締 役 大 槻 二 郎  
Tel 03-5769-8200 (代表)

## 当社と株式会社ネクスの子会社である株式会社ネクス・ソリューションズとの 会社分割（簡易吸収分割）契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成26年1月31日を効力発生日として、当社事業の一部について当社を分割会社、株式会社ネクス（以下「ネクス」といいます）の子会社である株式会社ネクス・ソリューションズ（以下、「ネクスソリューションズ」といいます）を承継会社とする会社分割（吸収分割）を行うことを決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 会社分割の目的

当社は、グループ体制の事業強化を図るため、2011年よりまず海外グループ会社の事業再編を行ってまいりました。特に主力事業であるシステム開発事業においては、2012年に香港市場におけるTOBによりSinoCom Software Group Limited(以下、「SinoCom」といいます)をグループ会社に加え、中国での3,000名規模の開発体制を確立し、オフショア開発の体制強化に努めてまいりました。

他方、国内においては、新たなオフショア開発モデルや先端技術開発に注力する東京(本社)を軸にしつつ、名古屋・大阪・福岡(以下、「西日本事業本部」といいます)においては、地域に密着した金融・流通・通信・製造業等の有力顧客からシステム開発を請負う西日本事業本部を設置するという運営体制をとってまいりました。

この度、通信デバイスの製造販売を手掛けるネクスより、西日本事業本部が行うシステム開発事業(以下、「西日本3事業」といいます)について譲り受けたいとの意向表明があり、当社グループの戦略上の観点から検討を行ってまいりました。ネクスのグループが当該事業を承継することにより、当社が長年通信・製造分野で蓄積してきたソフトウェア開発技術を機器組込分野、とりわけ通信デバイスと融合することで、従来の外部顧客からのソフトウェア受託開発のみならず、通信デバイスとしての事業分野への進出が可能になり、当社の事業領域の拡大・発展が期待できます。そこで、当社はネクスとの協業を前提とした事業の譲り渡しを検討し、今回の吸収分割の合意にいたしました。

なお、本吸収分割後も当社はネクスソリューションズの株式を20%保有する意向であり、当社グループの事業の一部として継続することにより、今後は新たな事業として当社グループの業績に一定の貢献をすることが見込まれます。総合的に考慮すると、会社分割により当社の西日本3事業をネクスソリューションズに承継させることは、事業領域の拡大による新たな収益機会の確保、また財務体質の強化による当社の主力事業への経営資源の集中などの効果が期待できることから、当社グループの発展にとっても、メリットがあると判断いたしました。

今後、当社は当社グループの独自性と特色を生かしながら、経営の効率性を図るとともに、主力事業への経営資源を集中することによって企業価値の向上を目指してまいります。

## 2. 会社分割の要旨

### (1) 会社分割の日程

① 吸収分割決議取締役会	平成25年12月11日
② 吸収分割契約締結	平成25年12月11日
③ 吸収分割の予定日（効力発生日）	平成26年1月31日（予定）

（注）本吸収分割は、会社法第784条に定める簡易吸収分割の規定により、当社において株主総会による吸収分割契約の承認を得ることなく行います。

### (2) 会社分割の方式

当社を分割会社とし、ネクソソリューションズを吸収分割承継会社とする吸収分割です。

### (3) 会社分割契約に基づく金銭等の交付の内容（会社法第758条第4号関連）

当社は、本件吸収分割に際し、本件事業の分割対価として以下の金銭等を受領します。分割対価の妥当性については、3. 本件会社分割に係る割当の内容の根拠等に記載した算定結果を参考に、ネクソと協議の上決定いたしました。また、今後の承継会社の事業の成長により、当社の企業価値も向上することを目的に、現金に加えて承継会社の株式を20%取得することで、当社の持分法適用会社とすることといたしました。

現金	480,000,000円
承継会社株式	2,400株（単価50,000円/株）※

※ 分割時における承継会社発行済み株式総数12,020株の19.96%に相当します。なお、本吸収分割効力発生後すみやかに、20%へ異動する予定です。（平成26年1月31日予定）

### (4) 会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当該事項はありません。

### (5) 会社分割により増減する資本金等

当社は、本会社分割による資本金及び資本準備金の額の増減はありません。

### (6) 承継会社が承継する権利義務

効力発生日における西日本3事業に関する資産、負債、およびこれらに付随する権利義務のうち、本吸収分割契約において定めるものを承継します。

### (7) 債務履行の見込み

当社は、本会社分割の効力発生日以降における負担すべき債務について、履行の見込があるものと判断しております。

## 3. 本件会社分割に係る割当の内容の根拠等

譲渡価額の算定根拠:株式の譲渡価格の決定に際し、当社との間に重要な利害関係を有しない第三者機関である株式会社ファルコン・コンサルティング（以下、「第三者評価者」といいます）に西日本3事業に関する評価を依頼しました。第三者評価者は、当社及び西日本事業は有形資産を活用するものではないことからアセットアプローチを用いることは妥当でないこと、また西日本事業は減価償却等の非現金費用が多く発生するものではないこと等に鑑み、インカムアプローチ（収益還元法）をメインに評価を行い、さらに当社の市場株価を基礎としたマーケットアプローチ（株価倍率法）を補助的な評価方法として採用しました。

算定の前提とその概要は、次のとおりです。

(1) 算定の基礎とした収益予想

平成25年11月末時点における平成26年3月期の西日本3事業の収支計画、及びその業績予想における収益性と過去3年の実績を基礎とした将来事業成長率(-0.9%)を前提とする将来収益予想値を使用しました。尚、大幅な業績変動は見込んでおりません。

(2) 評価対象期間

来期(平成27年3月)を起点として、対象還元期間を10年、20年、及び永久法によるものとしました。

(3) 割引率

株主資本コストとして、市場リスクプレミアム、事業リスク、市場金利、等を参考に11~13%を採用しました。

(4) 算定結果

承継会社に承継される事業部門の価値算定結果は、445百万円から711百万円という結果になりました。

また、補助的に使用した株価倍率法によると、平成25年12月9日の当社の株価(95円)を基準とした評価は、344~581百万円となりました。

4. 分割当事会社の概要

	分割会社(平成25年9月30日現在)	承継会社(平成25年12月10日現在)
(1) 名称	株式会社S J I(連結)	株式会社ネクス・ソリューションズ
(2) 所在地	東京都品川区東品川四丁目12番8号	東京都港区南青山五丁目4番30号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 李 堅	代表取締役社長 石原 直樹
(4) 事業内容	情報サービス事業、石油化学エンジニアリングサービス事業	システム開発事業、ソフトウェア製品事業
(5) 資本金	3,552百万円	500,000円 *1
(6) 設立年月日	平成元年7月14日	平成22年9月16日
(7) 発行済株式数	82,779,900株	20株
(8) 決算期	3月末	3月末
(9) 従業員数	3,709名	-
(10) 主要取引先	株式会社野村総合研究所、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	-
(11) 主要取引銀行	(株)みずほ銀行 (株)三井住友銀行 (株)三菱東京UFJ銀行	-
(12) 大株主及び持株比率	Digital China Software(BVI)Limited 19.57% 株式会社SRAホールディングス 6.10% 株式会社SRA 6.04% 株式会社ノーザ 5.00% 中玩商事株式会社 4.41% 李 堅 4.09% イーピーエス株式会社 3.97%	株式会社ネクス 100% *2
(13) 当時会社間の関係(平成25年12月11日現在)		
資本関係	該当事項はありません。	
人的関係	該当事項はありません。	
取引関係	該当事項はありません。	

	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(14)	直前事業年度の財政状況及び経営成績 * 3		
	純資産 (千円)	21,203,496	-
	総資産 (千円)	45,887,006	-
	1株当たり純資産(円)	13,874.89	-
	売上高 (千円)	29,405,502	-
	営業利益 (千円)	2,097,417	-
	経常利益 (千円)	1,830,512	-
	当期純利益または損失 (△) (千円)	△2,519,226	-
	1株当たり当期純利益又は損失 (△) (円)	△3,050.39	-

\* 1 平成 25 年 12 月 11 日現在の数値。会社分割時までに 300,500,000 円へ増資予定

\* 2 平成 25 年 12 月 11 日現在の比率。会社分割時までに株式会社ネクス (80%)、株式会社 S J I (20%) に変更予定。

\* 3 株式会社ネクス・ソリューションズ (承継会社) は、直前事業年度においては休眠会社でありました。

## 5. 分割する事業部門の概要

### (1) 西日本 3 事業の内容

製造業者・流通業者向けにインターネットを利用した購買調達システム、金融機関向けにインターネットバンキング等の金融戦略支援システム、情報サービス業者向けに各種業務パッケージソフト、通信業者向けにネットワーク監視システム、情報処理システム等のシステム開発事業を行っています。

### (2) 西日本 3 事業の経営成績

	平成25年 3 月期 西日本 3 事業実績 (a)	平成25年 3 月期 連結実績 (b)	比率 (a/b)
売上高	2,259百万円	29,405百万円	7.6%
売上総利益	395百万円	6,332百万円	6.2%
営業利益	*346百万円	2,097百万円	16.4%

\*当該営業利益は本社費等の管理費を含まない部門利益です。

### (3) 西日本 3 事業の資産、負債の項目及び金額 (平成25年 9 月 30 日現在)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	227百万円	流動負債	106百万円
固定資産	40百万円	固定負債	0百万円
合 計	267百万円	合 計	106百万円

## 6. 会社分割後の状況

本会社分割における、当社の商号、事業内容 (本吸収分割の対象となっている事業を除く)、本店所在地、代表者、資本金、決算期についての変更はありません。

## 7. 会計処理の概要

本吸収分割に伴い発生する事業分割益については、特別利益として計上する予定です。

8. 承継会社の親会社の概要（平成25年9月30日現在）

① 名 称	株式会社ネクス	
② 所在地	岩手県花巻市栲ノ目第2地割32番地1	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 秋山 司	
④ 事業の内容	各種無線方式を適用した通信機器の開発、販売 電力線（PLC：Power Line Communication）モデムの開発、販売 上記にかかわるシステムソリューション提供及び保守サービス	
⑤ 資本金	916百万円	
⑥ 設立年月日	昭和59年4月21日	
⑦ 純資産	2,089百万円	
⑧ 総資産	3,493百万円	
⑨ 大株主及び持株比率	株式会社フィスコ 36.15%、株式会社ダイヤモンドエージェンシー 26.59%	
⑩ 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社の発行した社債を当該会社及び当該会社の関係会社で引受けた実績があります。また、当社から当該会社の関係会社に業務委託の発注があります。 当社の関係会社が発行した社債を当該会社で引受けた実績があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

9. 今後の見通し

本会社分割に伴う平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、他の要素も含め現在精査中であり、確定次第速やかにお知らせいたします。

これまで当社では、事業発展の方法として国内及び海外におけるM&Aによりグループ規模拡大による収益拡大を追求してまいりました。しかし、世界的な景気変動や国内事業環境の変化に対応するため、国内においては平成21年に国内持株会社と事業会社2社の3社合併による経営の合理化を実施する一方、海外においては事業の選択と集中のため平成23年に、子会社2社を売却し、成長及びシナジー効果が期待される2社をグループに取り込む2増2減策による海外事業の再編を実行いたしました。

この度、当社グループの現状を踏まえ、これまでの経営の合理化、経営資源の集中、財務体質の強化といった施策を更に進め、海外においては主力事業会社を中心とした整理・統合をすすめ、また、国内においては、今回の事業分割を契機として異業種とのアライアンスを含めた多角的な事業の連携に軸足を置き、更なる組織再編を進めていく方針であります。

以上